

対馬北警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和2年7月29日(水) 14時00分～15時45分
場 所	対馬北警察署武道場
出席者	<p>1 協議会 田代会長 山本委員 國分委員 市山委員 吉野委員</p> <p>2 警察署 松下署長 川口副署長 犬山刑事生活安全課長 馬場警備課長 石崎地域交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「交通事故防止対策の推進」について</p> <p>ア 「高齢者対策」について</p> <p>(ア) 独居高齢者、高齢者夫婦及び高齢者同居世帯を個別訪問して交通安全教育を実施した。</p> <p>(イ) 関係機関と連携した交通安全キャンペーンを実施した。</p> <p>イ 「歩行者（幼児等）対策」について</p> <p>(ア) 保育所及び小学校を訪問しての交通安全教育を実施した。</p> <p>ウ 交通指導及び取締り活動の強化について</p> <p>(ア) 期間中の取締り結果について</p> <p>(イ) 飲酒取締りの実施結果について</p> <p>(2) 「特殊詐欺及び空き巣等の犯罪防止対策の推進」について</p> <p>ア 各地区の施設における高齢者対象の防犯講話、居宅訪問活動及びキャンペーンを実施した。</p> <p>イ 小学校における不審者対応訓練の実施及び薬物乱用防止教室を開催した。</p> <p>ウ 地元防犯ボランティア団体及び少年補導員と児童下校時における通学路合同見守り活動を実施した。</p> <p>エ FAXネットワークを活用した特殊詐欺被害防止に係る「生活安全ニュース」を発出した。</p> <p>オ 対馬市の「防災行政無線」を活用した広報を実施した。</p> <p>2 令和2年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長・各課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>(2) 特殊詐欺を始めとする犯罪抑止対策の推進</p> <p>(3) 犯罪検挙活動の推進</p> <p>(4) 管内の実態把握</p> <p>(5) 交通事故抑止活動の強化</p> <p>(6) 災害警備諸対策の推進</p>

	<p>3 業務重点推進計画について 署長・各課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進 (2) 少年の非行防止と有害環境の浄化 (3) 性犯罪事件の捜査強化 (4) 夏季における水難及び山岳事故防止対策の推進 (5) 交通事故抑止活動の強化 (6) 災害警備諸対策の推進</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対する諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問テーマ 子供の健全育成を含めた安全確保についての意見要望について</p> <p>(2) 協議会からの答申 田代会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>ア 管内の事件事故に関する情報誌の発行 イ 保護者に対する児童のスマホ利用の危険性の教養の実施 ウ 空き地を利用して地域の子供と野菜づくり活動の実施</p> <p>5 速度取締りの指針について 地域交通課長から、令和2年下半期における対馬北警察署の速度取締りについて、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 速度取締り路線 国道382号線及び主要地方道上対馬豊玉線</p> <p>(2) 交通指導取締り要点 酒気帯び運転</p>
提出意見	<p>1 特殊詐欺防止対策の強化について 特殊詐欺の被害はあってはいないが、給付金に関する詐欺等手口が増えているため、高齢社会総合対策の中でも、特殊詐欺防止対策に取り組んでほしい。</p> <p>2 交通事故防止対策の強化について 前回に引き続き、高齢者や幼児への事故防止も含めて交通事故防止対策に取り組んでほしい。</p> <p>3 夏季における水難事故防止対策の強化について 子供たちが夏休みで海水浴の季節となるため、水難事故防止対策に取り組んでほしい。</p>